

柏崎刈羽原子力発電所第7号機 工事計画審査資料	
資料番号	KK7 添-2-044-1 改1
提出年月日	2020年8月20日

V-2-10-4-1 緊急時対策所の耐震計算結果

K7 ① V-2-10-4-1 R0

2020年8月

東京電力ホールディングス株式会社

V-2-10-4-1 緊急時対策所の耐震計算結果

目 次

1. 概要	1
2. 耐震評価条件整理	1

1. 概要

本資料は、緊急時対策所の設備の耐震計算の手法及び条件の整理について説明するものである。

2. 耐震評価条件整理

緊急時対策所の設備に対して、設計基準対象施設の耐震クラス、重大事故等対処施設の設備分類を整理した。既設の設計基準対象施設については、耐震評価における手法及び条件について、既に認可を受けた実績との差異の有無を整理した。また、重大事故等対処施設のうち、設計基準対象施設であるものについては、重大事故等対処施設の評価条件と設計基準対象施設の評価条件との差異の有無を整理した。結果を表 2-1 に示す。

緊急時対策所の設備の耐震計算は表 2-1 に示す計算書に記載することとする。

表 2-1 耐震評価条件整理一覧表 (1/2)

評価対象設備		設計基準対象施設			重大事故等対処施設			
		耐震重要度 分類	新規制基準 施行前に認 可された実 績との差異	耐震計算の 記載箇所	設備分類*1	設計基準対 象施設との 評価条件の 差異	耐震計算の 記載箇所	
緊急時対策所	緊急時対策所機能	5号機原子炉建屋内緊急時対策所(6,7号機共用)	C	—*2	—	常設耐震/防止 常設/緩和	—	V-2-2*3
	その他の緊急時対策所機能	5号機原子炉建屋内緊急時対策所(対策本部)二酸化炭素吸収装置(6,7号機共用)	—	—*2	—	常設耐震/防止 常設/緩和	—	V-2-10-4-2-1
		安全パラメータ表示システム(SPDS)	C	—*2	—	常設/緩和	—	V-2-6-7*4
		安全パラメータ表示システム(SPDS)(6,7号機共用)	C	—*2	—	常設/緩和	—	V-2-6-7*4
		統合原子力防災ネットワークを用いた通信連絡設備(テレビ会議システム, IP-電話機及び IP-FAX)(6,7号機共用)	C	—*2	—	常設/その他	—	V-2-6-7*4

表 2-1 耐震評価条件整理一覧表(2/2)

評価対象設備		設計基準対象施設			重大事故等対処施設			
		耐震重要度 分類	新規制基準 施行前に認 可された実 績との差異	耐震計算の 記載箇所	設備分類*1	設計基準対 象施設との 評価条件の 差異	耐震計算の 記載箇所	
緊急時対策所	その他の緊急時対策所機能	データ伝送設備（6,7号機共用）	C	—*2	—	常設/その他	—	V-2-6-7*4
		衛星電話設備（常設）（6,7号機共用）	C	—*2	—	常設/防止 常設/緩和	—	V-2-6-7*4
		無線連絡設備（常設）（6,7号機共用）	C	—*2	—	常設/防止 常設/緩和	—	V-2-6-7*4
		5号機屋外緊急連絡用インターフォン（インターフォン）（6,7号機共用）	—	—*2	—	常設/防止 常設/緩和	—	V-2-6-7*4

注記*1：「常設耐震/防止」は常設耐震重要重大事故防止設備、「常設/防止」は常設耐震重要重大事故防止設備以外の常設重大事故防止設備、「常設/緩和」は常設重大事故緩和設備、「常設/その他」は常設重大事故等対処設備（防止でも緩和でもない設備）を示す。

*2：本工事計画で新規に申請する設備であることから、差異比較の対象外。

*3：建物・構築物の耐震評価は、添付書類V-2-2「耐震設計上重要な設備を設置する施設の耐震計算書」に記載する。

*4：計測制御系統施設と兼用の設備であり、評価内容が共通であるため、耐震評価は、添付書類V-2-6-7「その他の計測制御系統施設の耐震性についての計算書」に記載する。